様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成 29年 6月 28日

愛 知 県 知 事 殿

提出者
住 所 名古屋市中村区竹橋29－8
氏 名 株式会社 奥村組 名古屋支店
支店長 岩倉 正明
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号 052－451－1101

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、28年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	株式会社 奥村組 名古屋支店
事 業 場 の 所 在 地	名古屋市中村区竹橋29－8
事 業 の 種 類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	平成 28年 4月 1日 ～ 平成 29年 3月 31日

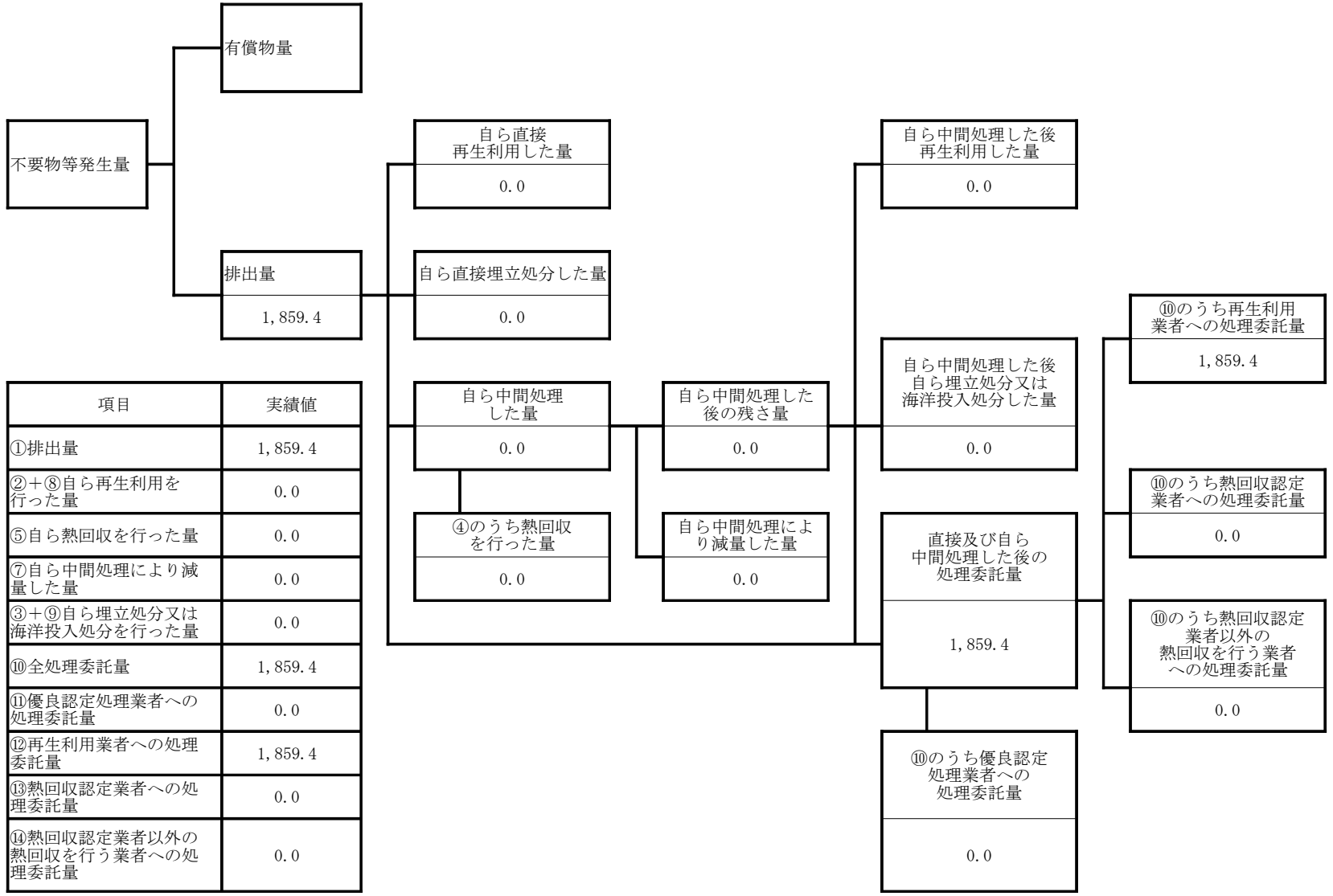
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	11,300t	全処理委託量	11,300t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	11,300t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

（日本工業規格 A列4番）

計画の実施状況

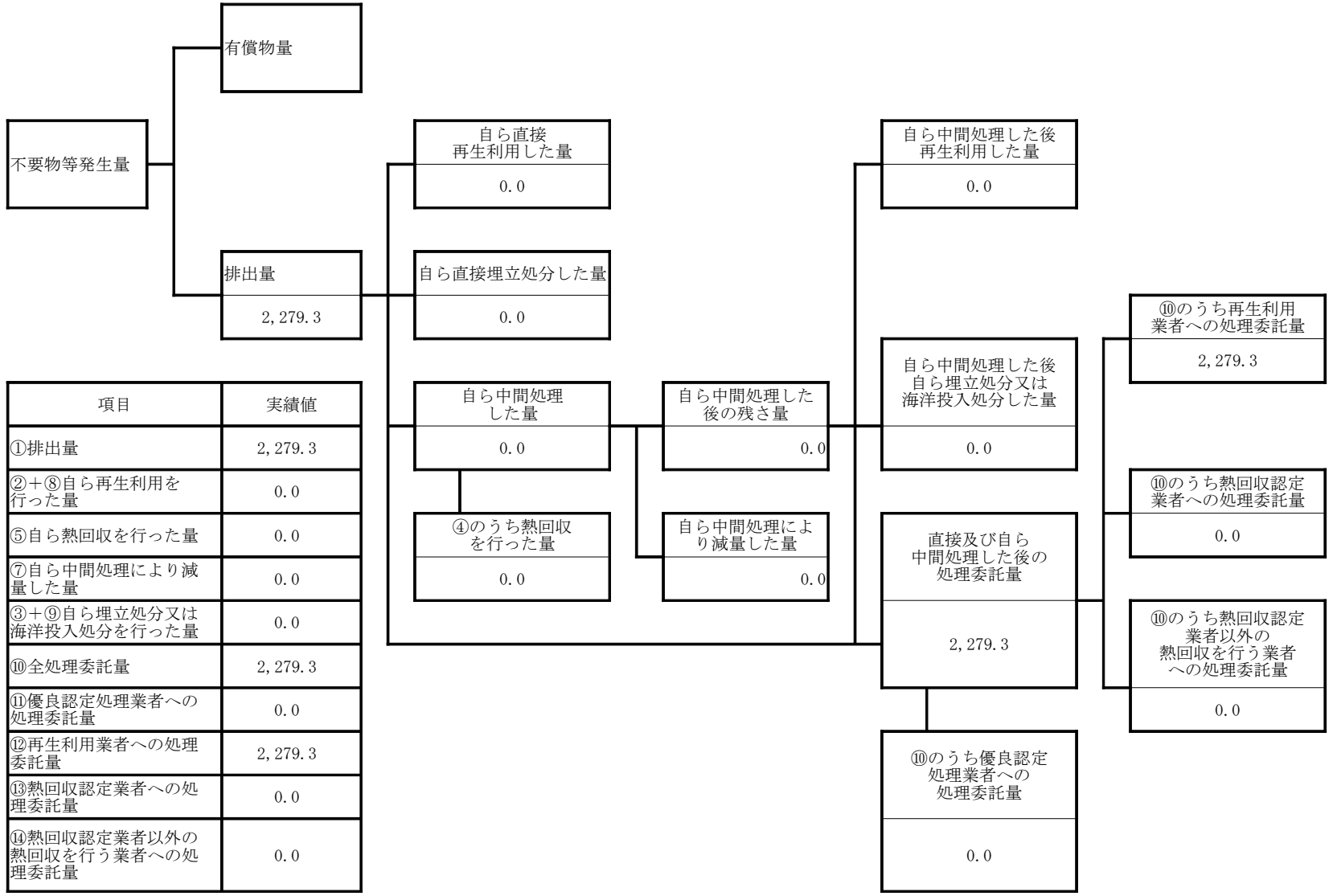
（産業廃棄物の種類：　コンクリートがら　　）



項目	実績値
①排出量	1,859.4
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	1,859.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	1,859.4
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

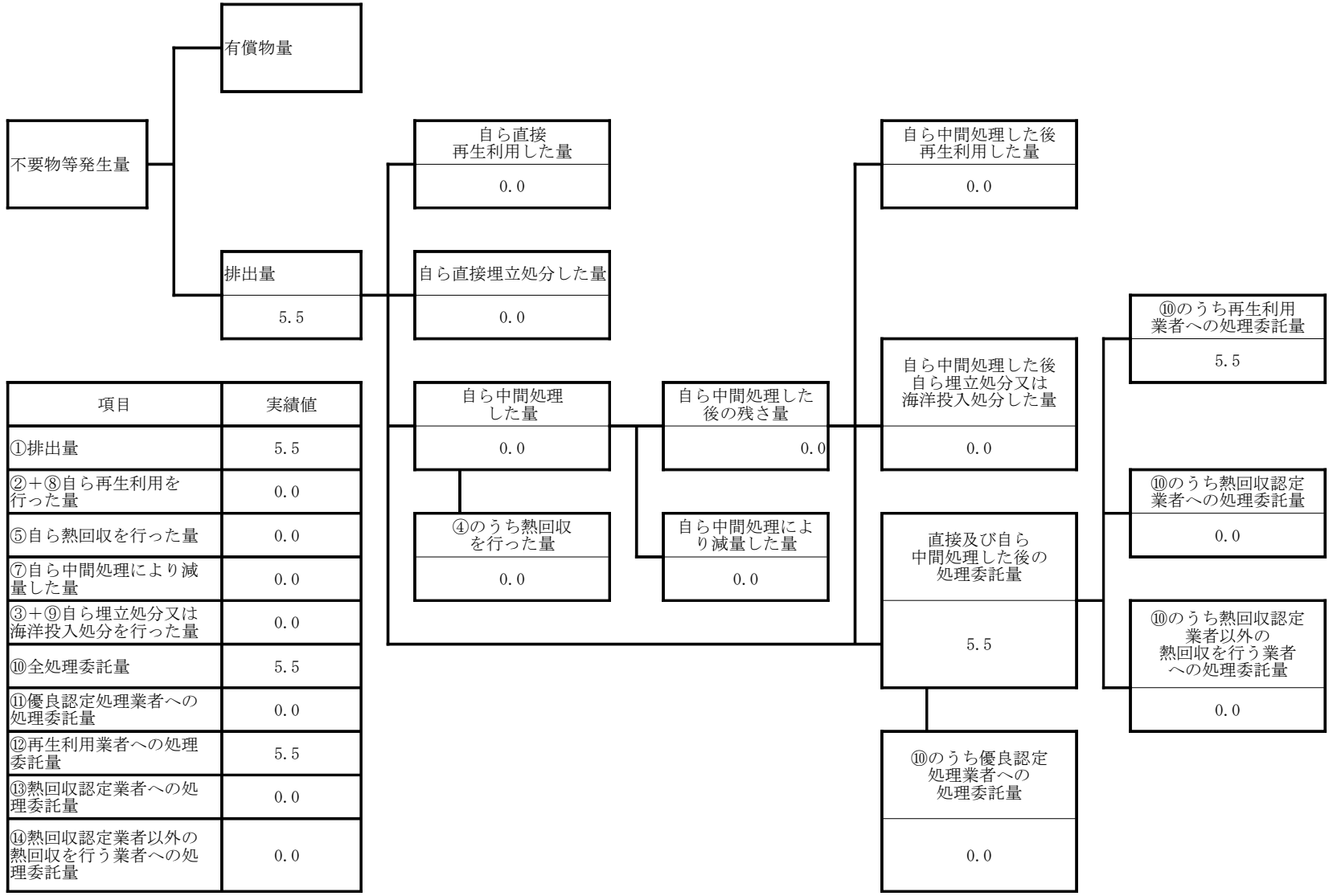
（産業廃棄物の種類：　アスファルトがら　　）



項目	実績値
①排出量	2,279.3
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	2,279.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	2,279.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

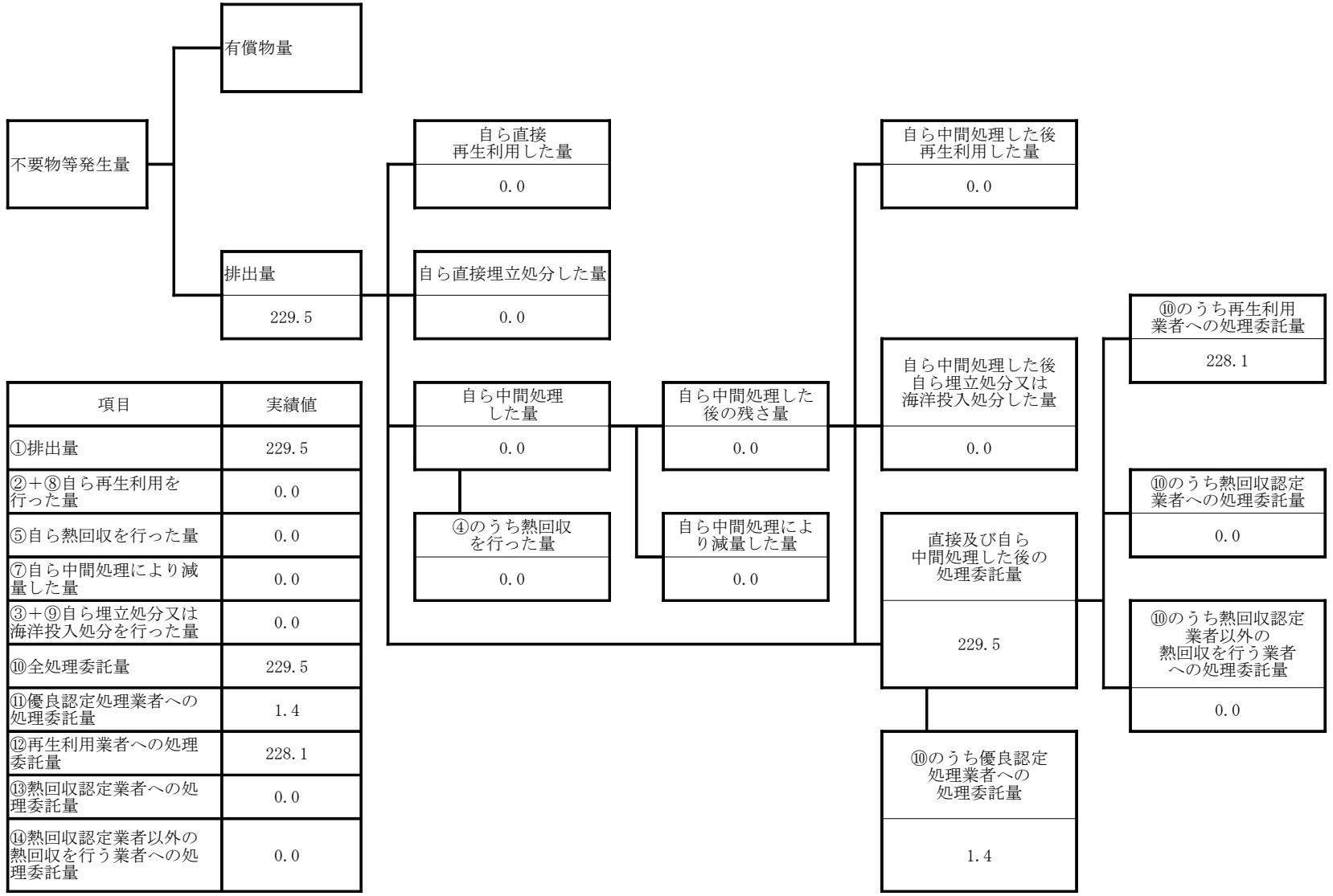
（産業廃棄物の種類：　金属くず　　）



項目	実績値
①排出量	5.5
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	5.5
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	5.5
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

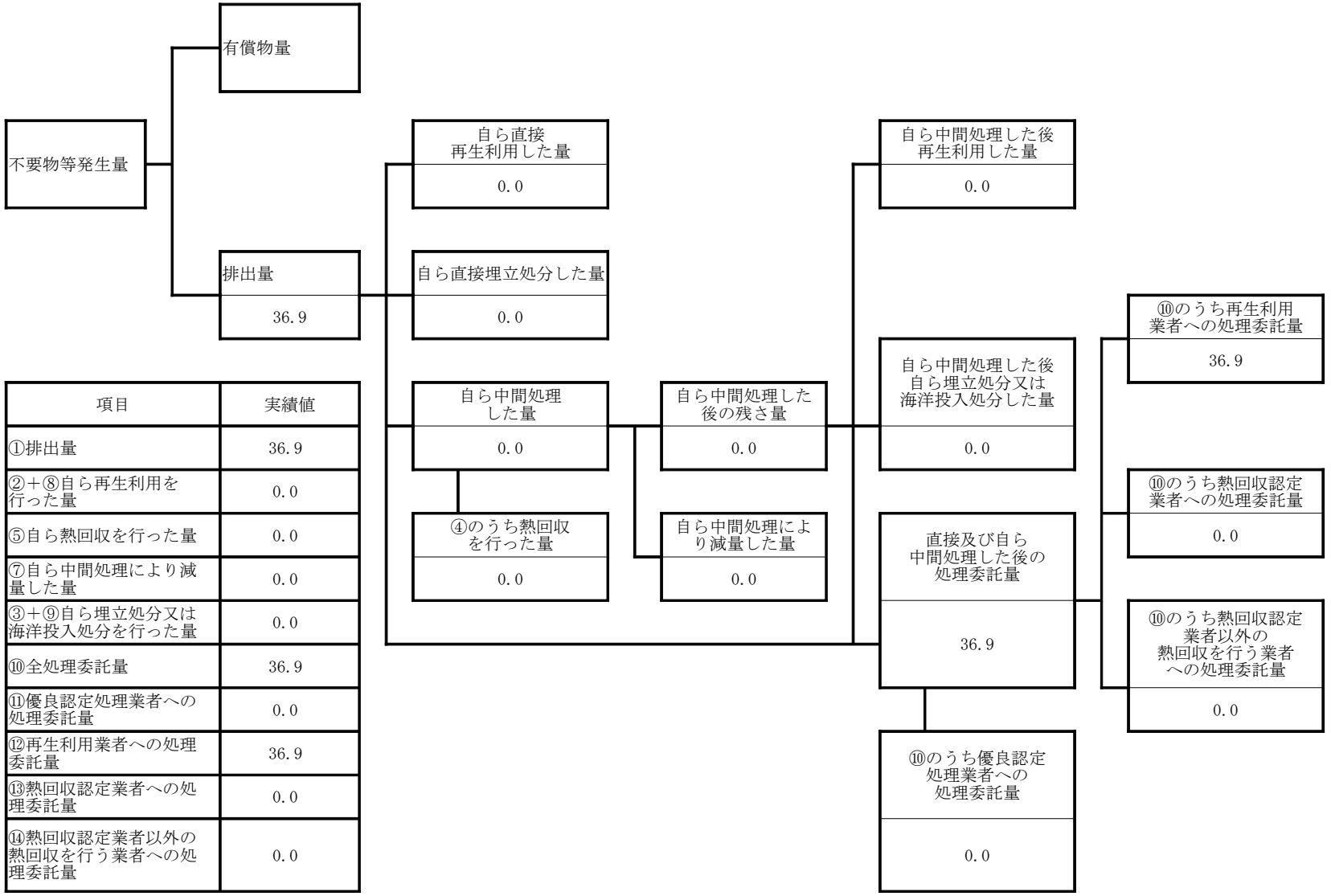
（産業廃棄物の種類：　廃プラスチック類　　）



項目	実績値
①排出量	229.5
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	229.5
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.4
⑫再生利用業者への処理委託量	228.1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

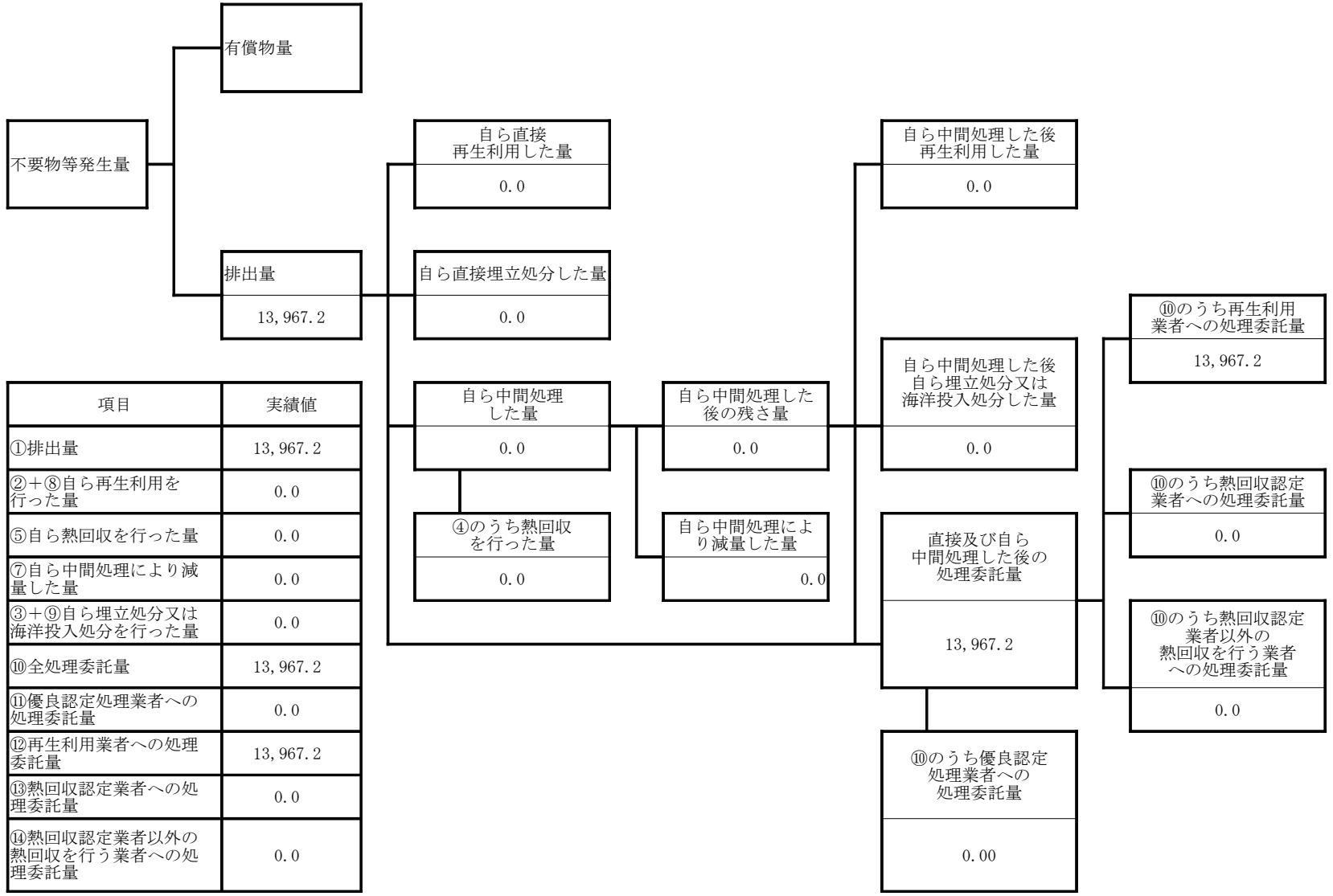
（産業廃棄物の種類：　ガラス陶磁器くず　　）



項目	実績値
①排出量	36.9
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	36.9
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	36.9
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

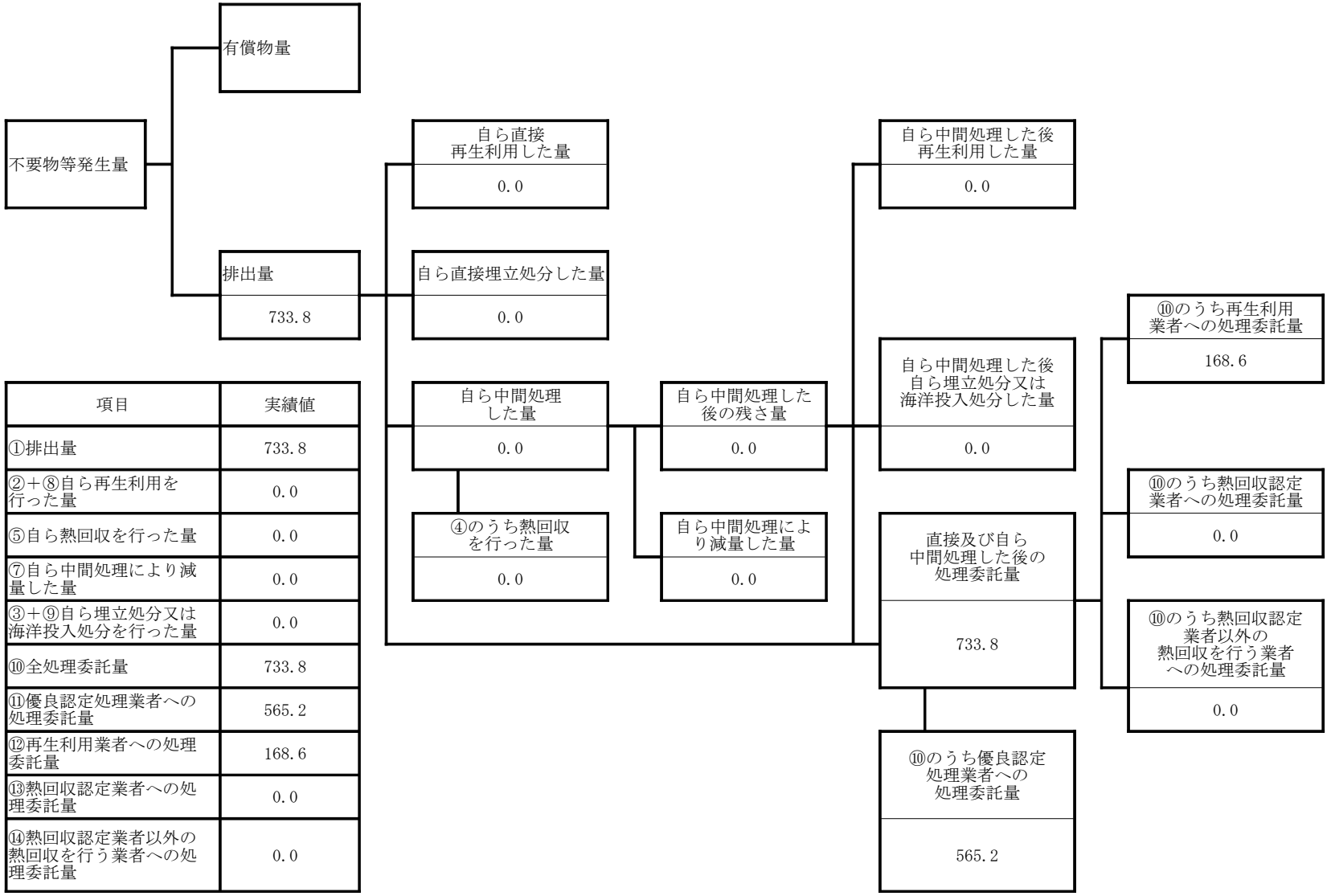
（産業廃棄物の種類：　建設汚泥　　）



項目	実績値
①排出量	13,967.2
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	13,967.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	13,967.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

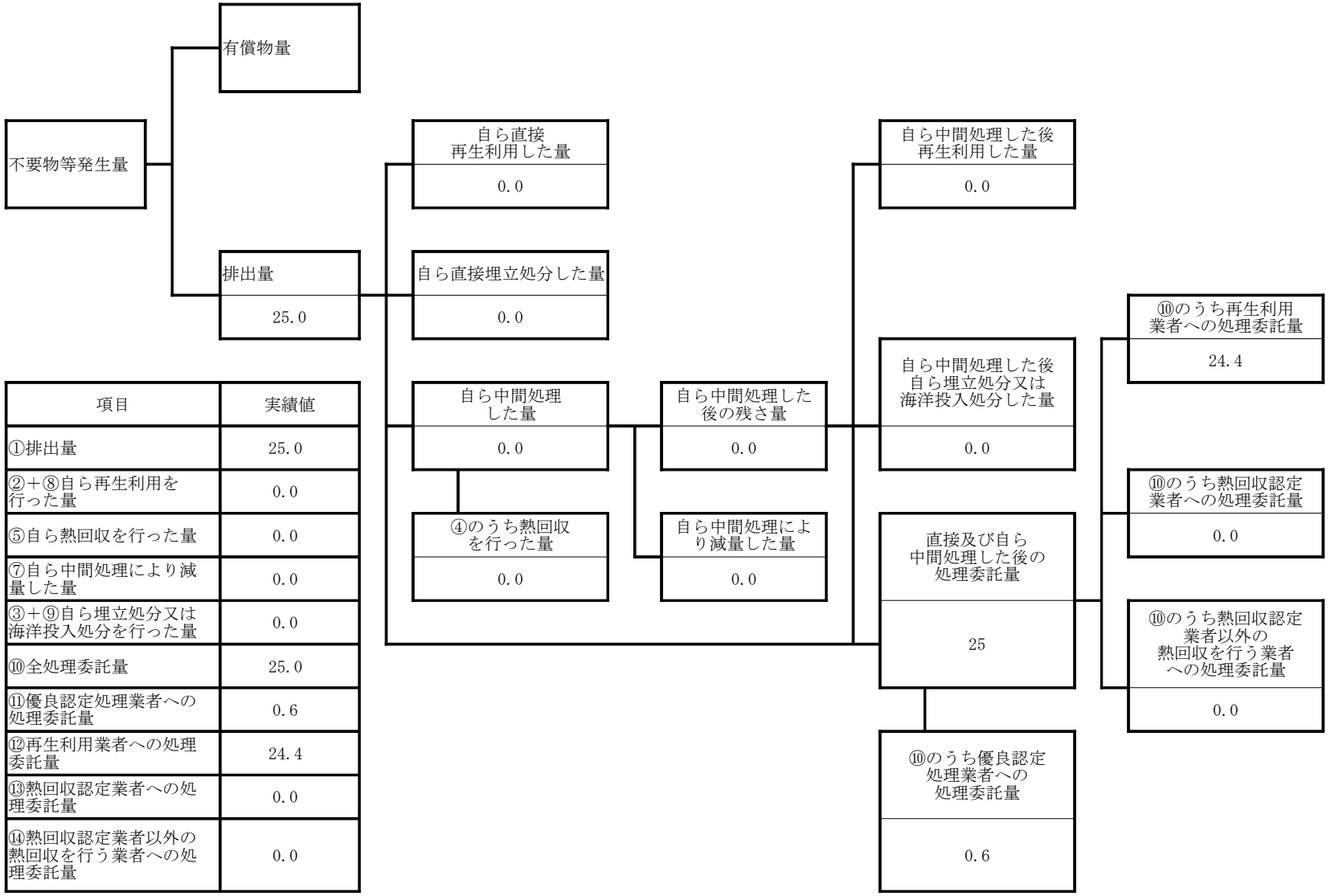
（産業廃棄物の種類：　　木くず　　）



項目	実績値
①排出量	733.8
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	733.8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	565.2
⑫再生利用業者への処理委託量	168.6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

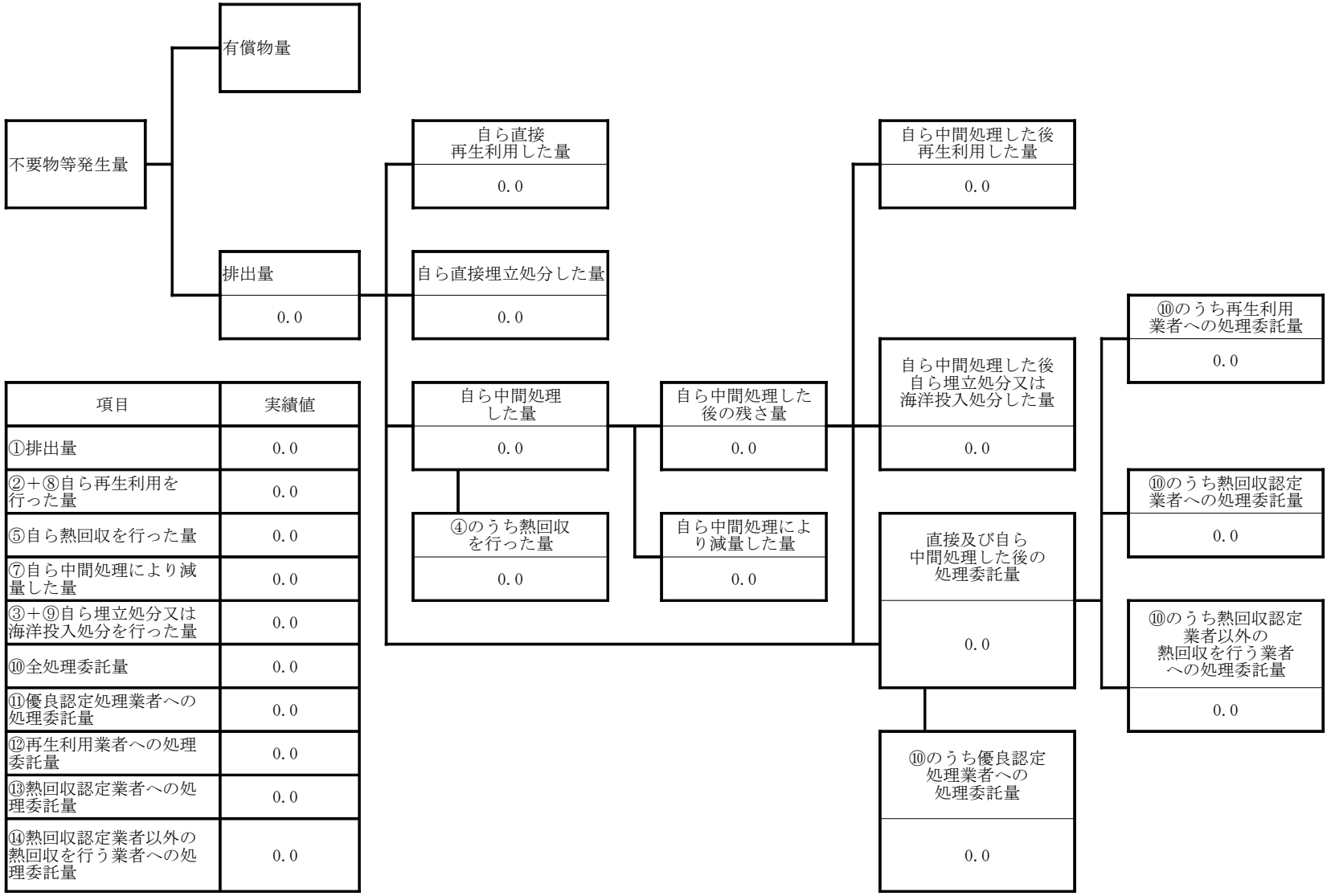
（産業廃棄物の種類：　　紙くず　　）



項目	実績値
①排出量	25.0
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	25.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.6
⑫再生利用業者への処理委託量	24.4
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

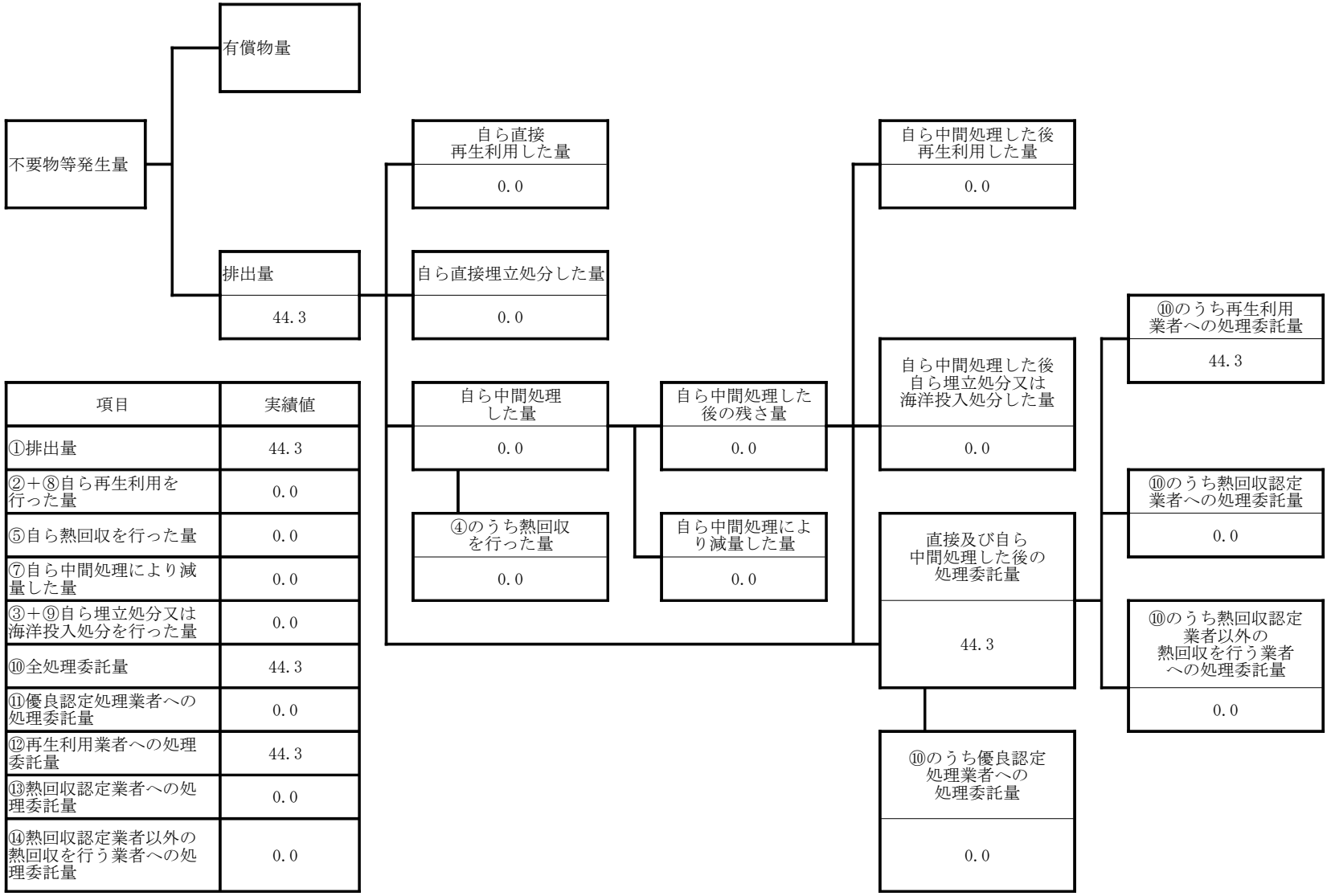
（産業廃棄物の種類：　　繊維くず　　）



項目	実績値
①排出量	0.0
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

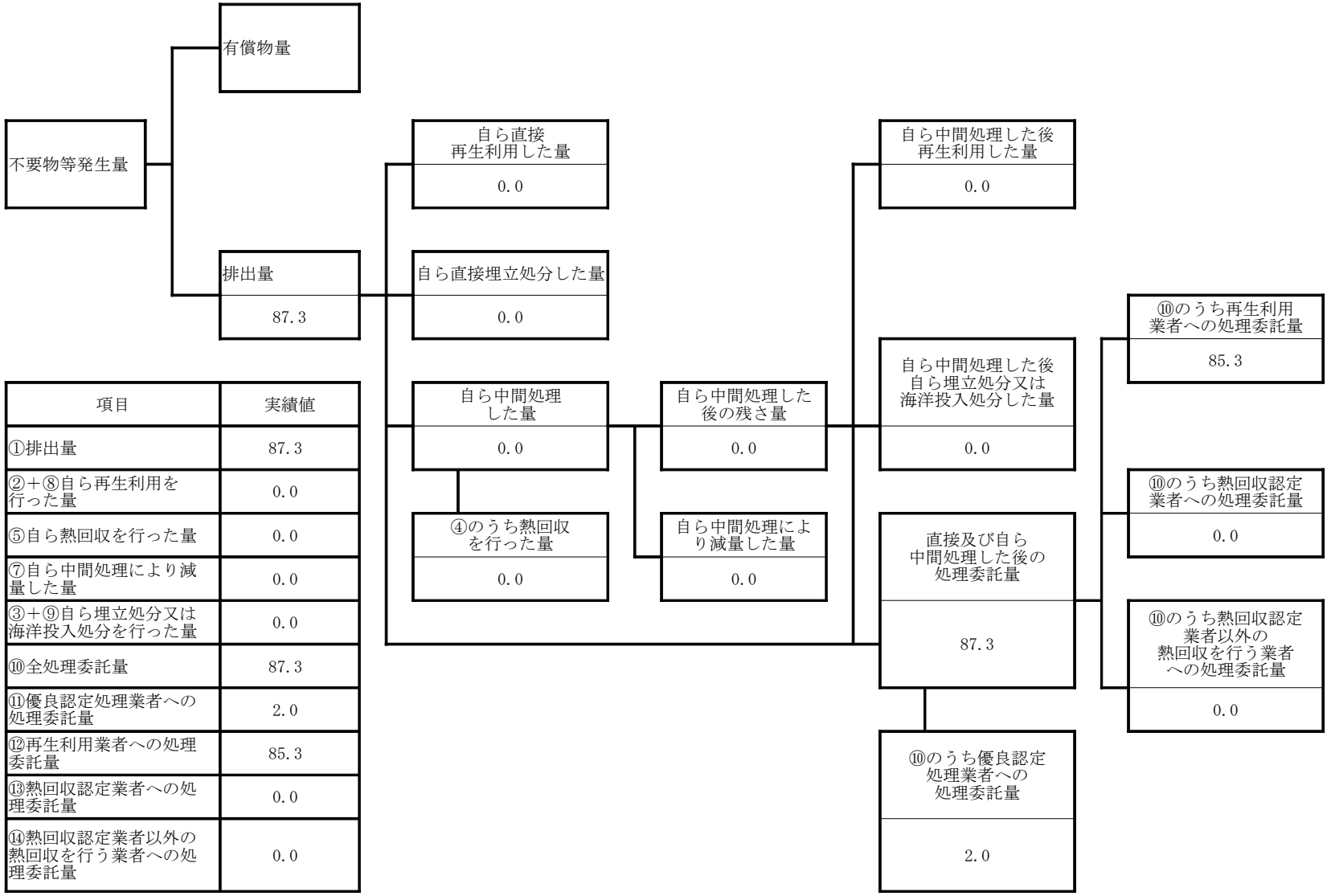
（産業廃棄物の種類：　　廃石膏ボード　　）



項目	実績値
①排出量	44.3
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	44.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	44.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

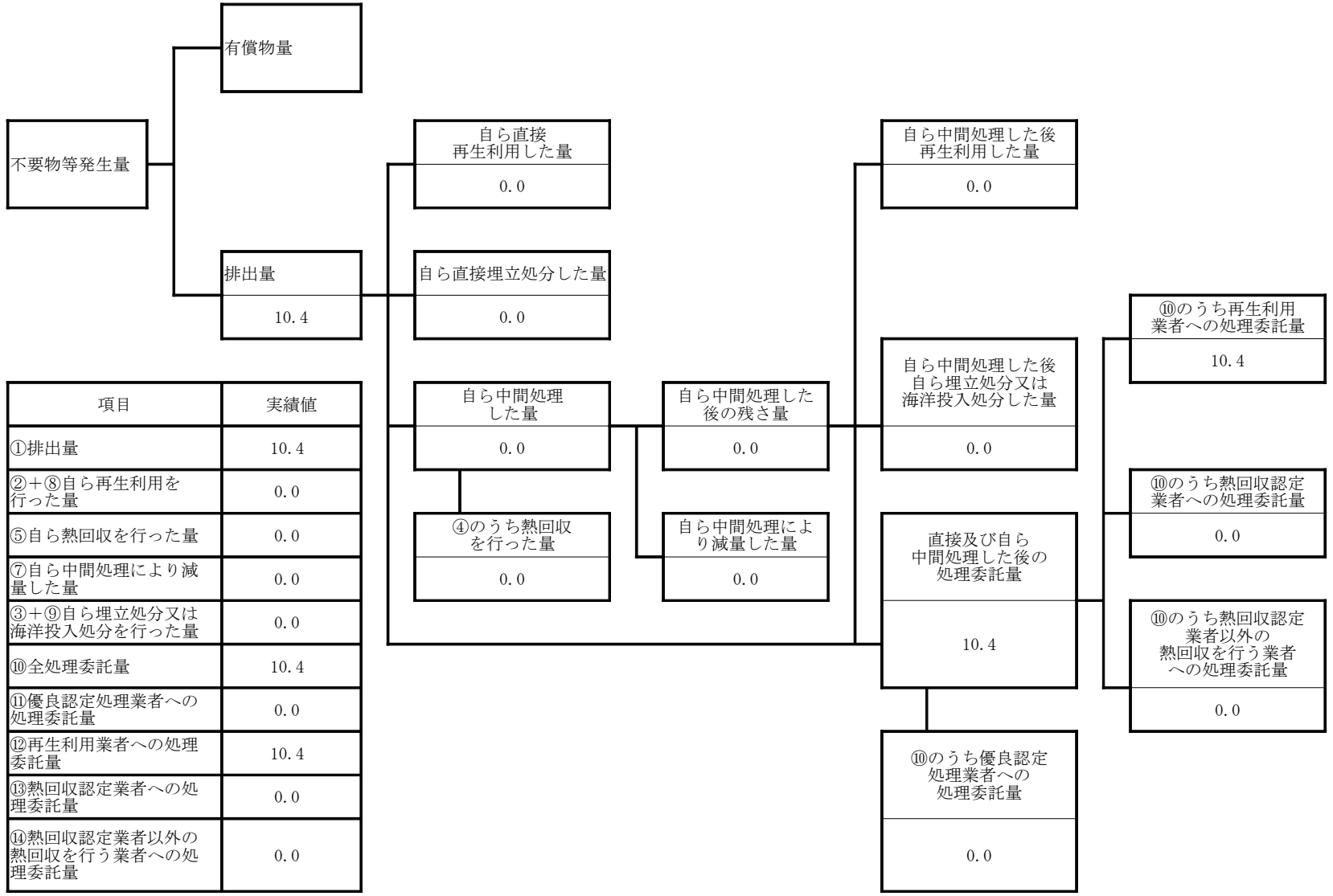
計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　建設混合廃棄物　）



項目	実績値
①排出量	87.3
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	87.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.0
⑫再生利用業者への処理委託量	85.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

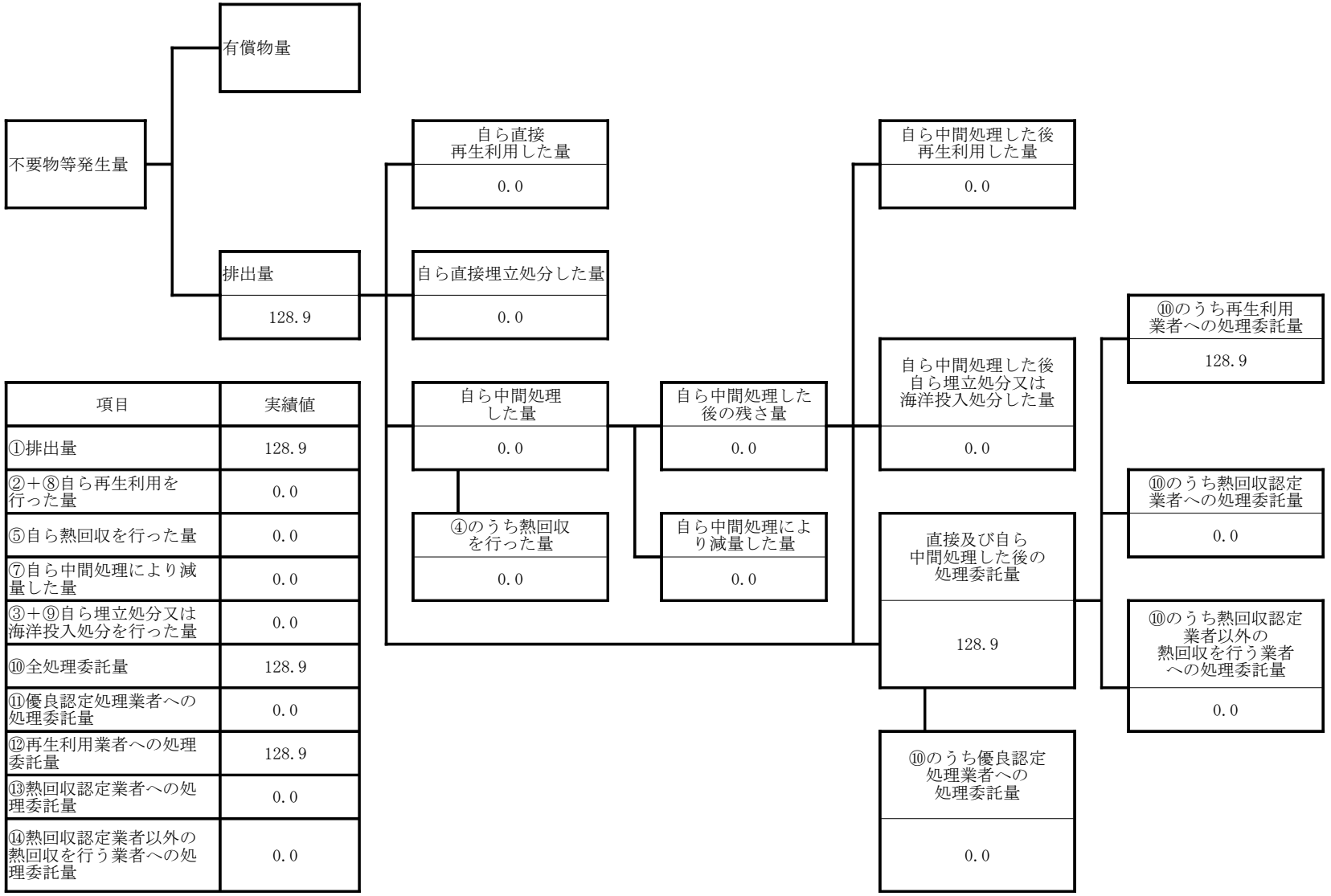
計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：　非飛散性　石綿含有その他等　）



項目	実績値
①排出量	10.4
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	10.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	10.4
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　その他がれき類　　）



項目	実績値
①排出量	128.9
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	128.9
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	128.9
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業
した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれ
に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清
第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及
第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行
焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載し
入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、
棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を

7　※欄には、何も記入しないこと。

。

業廃棄物処理計画に記載

れぞれに、(1)から(14)

洋投入処分した量
閧処理前の量

掃に関する法律施行令

び清掃に関する法律
却処理委託量
行っている処理業者への

たそれぞれの実績値を記

第2面の例により産業廃
添付すること。